

令和4年度 第1回 いじめ実態調査

4月～6月末

全校

資料2

1 いじめ実態把握のための調査方法 【校】

	小学校	中学校
ア アンケート調査	16	9
イ 教育相談（面談）	16	9
ウ 生活記録相談ノート等	4	6
エ 相談ポスト	4	3
オ その他	3	1

2 いじめの認知状況

【認知件数】

【件】

		件数
小学校	すでに解消しているもの	85
	一定の解消が図られたが継続支援中のもの	272
	解消に向けて取組中のもの	45
	合 計	402
中学校	すでに解消しているもの	39
	一定の解消が図られたが継続支援中のもの	113
	解消に向けて取組中のもの	36
	合 計	188

【参考】3年度6月～7月調査結果

すべて	定義
43	42
106	102
22	22
171	166
28	23
85	76
20	18
133	117

1000人あたりの認知件数：小…50.1件、中…45.2件、全体…48.4件

【認知状況分布】

【校】

	0件	1～5件	6～10件	11～15件	16～20件	21～25件	26～30件	31件以上
件数(小)	0	3	2	1	2	3	2	3
件数(中)	0	0	1	1	3	2	1	1

3 いじめの事実を最初にどのようにして見つけたか

【件】

		小学校 件数	中学校 件数
学校	学級担任	36	9
	担任以外の教職員	4	0
	カウンセラーや相談員	2	0
	養護教諭	1	0
	アンケート調査	218	114
学校以外	本人から	77	44
	本人の保護者から	56	6
	他の児童生徒から	5	15
	他の保護者から	3	0
	第三者から	0	0
	その他	0	0
合 計		402	188

4 学校が行ったいじめ問題に対する日常の取り組み 【校】

	小学校	中学校
職員会議等で教職員の共通理解	16	9
道徳・学活等で取り上げ指導	16	9
全校集会・学年集会等で指導	8	7
児童・生徒会活動等を通していじめ問題を考えさせる	2	0
人間関係づくりや仲間づくりを促進する活動	15	9
カウンセラー、相談員、養護教諭による相談	12	9
教育相談体制などの校内組織の整備	15	8
学校以外の相談窓口の周知など専門機関との連携	16	9
いじめ対応方針や指導計画の外部への公表	16	9
P T A・地域関係団体とともにいじめ問題について協議	1	0
地域の関係機関との連携協力	1	1
学級通信・学年通信・学校通信等での取り扱いによる意識高揚	3	5
その他	1	0

5 校内いじめ対策委員会の開催数

【校】

	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回以上
小学校	13	1	2	0	0
中学校	4	2	1	1	1